

(様式 2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立松山西中等教育学校

学校番号 (46)

評 価 実 施 日		令和 8 年 3 月 5 日 (木)	
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	岡田 紀夫	岡田印刷株式会社相談役	
	柳原 宰	巖島神社宮司	
	白石久美子	元松前町立松前小学校長	
	二神 晴美	元本校PTA会長	
	岡崎 利樹	松山西警察署生活安全課長	
	竹本 英貴	松山市立みどり小学校長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
1 今年度の最終評価について (1) 学習指導 ICT機器を活用した授業や課題研究など、生徒の主体的な学びを促す取組が進められている。今後はAIの活用など新しい教育技術の研究も進めながら、学習内容の充実と家庭学習の習慣化の両立を図ることが望まれる。 (2) 生徒指導 生徒は概ね落ち着いた学校生活を送っており、挨拶や礼儀など基本的な生活習慣も身につけている。今後も交通安全指導や情報モラル指導などを継続し、安全で規律ある学校生活の維持に努めてほしい。 (3) 進路指導 国公立大学を中心とした進学実績が見られ、生徒の進路意識も高い。今後も6年間を見通したキャリア教育を充実させ、生徒一人一人が自分の希望や適性に応じた進路選択ができるよう指導を継続してほしい。 (4) 業務改善 学校行事や教育活動の充実が図られているが、教職員の負担軽減や業務の効率化についても継続して取り組むことが望まれる。	本校ではICT機器や学習支援ソフトを活用した授業を実施し、生徒の主体的な学びの充実を図っている。今後はAIの教育への活用についても研究を進めるとともに、適切な課題設定や指導方法の工夫を行い、家庭学習の定着と学習効果の向上を目指していきたい。 本校では日常の指導を通して基本的な生活習慣の定着を図るとともに、交通安全や情報モラルに関する指導を継続して実施している。今後も関係機関と連携しながら、安全で安心できる学校環境づくりに努めていきたい。 本校では大学訪問や模擬授業、卒業生の入試体験談などを通して進路意識の向上を図っている。今後も6年間の中高一貫教育の特色を生かし、生徒が主体的に進路を考え、自らの目標に向けて努力できるよう支援していきたい。 本年度、働きやすい職場環境に向けた改善が進んでいると感じる教職員が70%(昨年度51%)だった。今後はICTの活用や業務分担の工夫を行いながら、働きやすい職場環境の整備に努めていきたい。

2 重点目標について 中高一貫教育の特色を生かした教育活動が展開されており、課題研究や地域連携などの取組も評価できる。今後は国際コースの開始など新たな取組も含め、学校の特色をさらに発展させてほしい。	本校では6年間を見通した教育課程の元、課題研究や地域連携活動などを通して生徒の主体的な学びを推進している。今後は国際コースの導入など新たな教育活動にも取り組みながら、本校の特色ある教育の充実を図っていききたい。
3 説明・公表について 学校の教育活動については概ね理解されているが、課題研究や探究活動などの取組が保護者に十分伝わっていない可能性もある。ホームページ等を活用した情報発信をさらに充実させることが望まれる。	学校の教育活動については、ホームページ、学校説明会及び各種通信等を通して情報発信を行っている。今後は探究活動や学校行事などの取組についても積極的に紹介し、保護者や地域の方々に本校の教育活動をより理解していただけるよう努めていきたい。
4 学校運営への提言 地域や関係機関との連携を大切にしながら、進学指導だけでなく人間性の育成を含めたバランスの取れた教育活動を継続してほしい。また、生徒が安心して学校生活を送ることができる環境づくりにも引き続き取り組んでほしい。	本校では学習指導、特別活動、部活動などを通して、生徒のバランスの取れた成長を目指している。今後も地域や関係機関と連携しながら、生徒一人一人が安心して充実した学校生活を送ることができる学校づくりに努めていきたい。